

令和5年度第6回理事会議事録

日 時 令和5年10月27日（金）午後7時00分より

場 所 商店街事務局

出席理事 木村 弘 理事長
佐藤 典子 副理事長
生嶋 宏治 副理事長
劔物 忍 専務理事
柏崎 辰徳 理事（代理出席 佐藤志保氏）
加納 洋平 理事
中村 恵美 理事

欠席理事 内平 淳一 理事
井上 尚謙 理事

事務局 奈良 正彦

- 議 案
- 1、第4回理事会議事録確認
 - 2、夏祭り決算
 - 3、50周年企画一進捗状況確認
 - 4、札幌市補助事業一新規組合加入の件
 - 5、Fビレッジ見学会決算
 - 6、佐藤志保氏の理事代理について
 - 7、最低賃金引き上げに伴う賃金改定の件
- 報告事項
- 1、組合員状況ほか
 - 2、その他

理事長挨拶 時間もないのでスムーズな進行をお願いします。

議長の選任 定刻に至り、専務理事劔物忍氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、専務理事劔物忍氏が議長となり、議案の審議に入った。

議長 議案1の前回議事録の確認について、各自確認しておくこととする。特になく、全会一致で承認された。

議長 議案2に入る。札幌市商店街補助事業地域力向上支援事業賑わいづくり型の申請案について、まちの灯りが申請できるのではないかと。商店街創立50周年の企画の一環として札幌市の補助金を利用して規模を拡大して実施する案について審議する。内容については、申請書案を参照、議案書に沿って検討する。

事務局 札幌市補助金の賑わいイづくり型というがあるので、これを使っ

て街の灯りを実施するのはどうか。理事長がツリーを新しくしてくれたが、その経費も賄えるのではないかと思って案を作ってみたが、申請前にすでに購入してしまったので、この分は補助金対象外となってしまう。一応事業計画書を作成してみたが、すでに実施されており、申請対象から外れてしまう。内容としては規模を大きくするという話が以前あったので、場所を3か所とし、アイスクャンドルを300個使ってできないかなと考えたものである。例年はアイスクャンドル100個ほどであるが、今回場所はイオン前、五叉路、駐車場とし、設置できるのは250個ほどであとは予備と考えてみた。

理事長
中村氏
理事長
加納氏
事務局
理事長
事務局

北陸銀行前なども会場とするのであれば、設営作業が大変となる。イオン前は許可は取れそうなのか。

取れると思う。

道銀の向かい側とかはできないのか。

あちら側はたぶん道路使用の許可とか大変ではないか。

一か所で規模を大きくしたほうが作業は楽である。

もう一点、50周年の記念式典などが町内会の会長他が対象となっており、一般のお客さんに対して何もないので、何かあったほうがいいのではないか、と思いカレンダーの配布を考えた。

加納氏
事務局

渡す方法はどうするのか。

卓上型のカレンダーに50周年のロゴを記入したものなどはどうかと思っている。

理事長
事務局

組合店から配ってもらうなどの方法はどうか。

カレンダーだとすれば単価は177円ほど、500部ほど作って、配布してはどうか、と思っている。

議長

まちの灯りの規模を大きくするという趣旨でにぎわいづくりということであれば記念品を配るというのではなくてもっと中身をやるべきだと思う、例えば北陸銀行の前に滑り台を作って子供たちが遊べるとか、それが可能であればよっぽどにぎわいづくりに寄与すると思うし、アイスクャンドルも増やすのであればこの時間はライトを少し抑えるとかきちんと取り組めるのであればいいなと思うんですけどちょっとそれは急すぎて今は無理かなと思う。

理事長

時間的にも体力的にも責任持てるような状態ではないので、何人か加わってもらわないと厳しい。

生嶋氏
加納氏
事務局
議長

例えば氷像とかはどうか、削る人がいるが。

予算的にはどのくらいか。

このプランでは500個ぐらい。

大々的にやるならボランティアとか市民参加型にしてやればいいんですけど、それを取り仕切るとか計画する人がいない。まず、このプランをやるのか、記念品配布をやるのか、決めなければならない。

生嶋氏 そもそも論だが、アイスキャンドルをやったところでどういう効果があるのか。評判になったりしているのか。

理事長 その点は作っている最中に通行人の反応などからわかる。

議長 いったん保留にすることでどうか。

理事長 後で三役で話を詰めるということかどうか。

議長 詰めた状態で皆さんに再度諮ることとする。

議長 次に50周年事業の進捗状況について議題とする。記念誌担当からお願いする。

中村氏 漫画の原稿が上がってきている。

事務局 記念誌の組合店紹介のページなどレイアウトでは6店舗ほどしか乗らない。

中村氏 永倉さん、隈元先生からのメッセージが来ている。

事務局 細かなところは記念誌チームで詰めていただきたい。

 見積もりのほうからページが減りそうなので、値下げなどの交渉を始めなければならない。道振連、市商連理事長の挨拶を載せたほうがいいのではないか。商店街のあゆみは中村さんの担当、そのほかは事務局の担当としてやっているが、一度早いうちに打ち合わせをしておかなければならない。記念品はラクスルで作成する。マークのほうは、お金はかからないということでもいいのか。

議長 1万円ぐらい出してもらえないか。

全員 承認としていいのではないか。

事務局 祝賀会のほうであるが、会場はサンプラザとし、祝賀会とする。案内状はホテルに依頼していいのか。

加納氏 予算としていないものも入っている。

事務局 その辺も確定させていかないとならない。

 招待者、参加者名簿について、前回1番から15番まで招待制にするという話であったが、それでご祝儀をいただくと政治資金規正法に抵触するのではないか。参加料でも実質は寄付であり、裁量がきくような形ではまずいのではないか。もう一度確認していただきたい。

加納氏 会費6,000円として600円は商店街の持ち出しということだったか。

佐藤志保氏 会費について少し上乗せできないのか。

事務局 祝賀会担当で会費、内容を決めていただき提案してもらったほうがいいのではないか。それと、当初1月の予定で招待状なども12月に出す手はずであったが、3月にすればいつ招待状などを発送するのも決めていただかないとまずいのではないか。

中村氏 組合店は二人できたら一人分は商店街負担ということですよ。

議長 時間はいつからにするのか。6時とか6時半とかでいいのではない

か。

理事長 事務局から予算としては60万しかあてにならないという話が出て
いる。まずその点を皆さんに知ってもらわなければならないのでは
ないか。それを踏まえて内容を考えなければならないのではないか。

事務局 いや、現金では1千万あり、先ほど話した66万というのは余剰金と
いうか本年度の収支のことである。ただ、毎月の支払いなどがある
ので、そこがどうなるのかわからない点がある。

理事長 それでは今の計画で進めて大丈夫ということか。
事務局 そうなる。

議長 もう少し詰めた内容で理事会に出してほしい。詳細をここで話して
も決められないので、案を出していただきたい。

加納氏 鏡開きはなし、花はどうするか。
理事長 いくつかは商店街で飾らなければならない。
加納氏 饅頭は用意する。
事務局 理事長から出た案だが、スライドショーはどうか。
佐藤典子氏 麻生太鼓も呼ぶ。
議長 写真は記録用に内部でとる。
事務局 理事会はこれからも月1回のペースで行くのか。
理事長 声掛けする人がいなければなかなか開催できない。
加納氏 リモートでできないのか、検討したほうがいいのではないか。
議長 ZOOMとかでの打ち合わせを検討したい。次の議題に入る。
事務局 加入促進について、11月から前から上がっていた店舗については事
務局で回る。楽天ペイのキャンペーンも併せて回っていく。

議長 年末防犯パトロールが実施されるので、りあんでのお汁粉サービス
を実施する。

議長 報告事項に入る。議案書に沿って審議にはいる。
佐藤典子氏 女性部から、花いっぱい、フォトコンテスト、ネットワーク会議、ほ
かについて報告

議長 以上について議場に諮り承認された。
事務局 12月28日から4日まで事務所は年末年始とする。
議長 11月21日の区商連意見交換会の出席者はどうするか。
理事長、奈良の2名が出席とする。
次回理事会は11月29日(水)とする。その前に早めに三役会を開
催する。

佐藤典子氏 島口理事長からの祝辞は依頼するということでもいいか。
議長 議場に諮り、承認とする。

議長 以上で本日は終了する。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席理事がこれに記名押印する。

令和5年10月27日

麻生商店街振興組合理事会

議 長 理 事

劔物 忍



木村 弘



佐藤 典子



生嶋 宏治



加納 洋平



中村 恵美



佐藤 志保



内平 淳一

欠席

柏崎 辰徳 (代理佐藤志保)

出席

井上 尚謙

欠席